



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年8月10日

上場会社名 JTP株式会社 上場取引所 東
コード番号 2488 URL <https://www.jtp.co.jp>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）為田 光昭
問合せ先責任者 （役職名）常務取締役コーポレート本部長 （氏名）伊達 仁 TEL 03-6773-5044
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	2,483	7.4	226	51.3	227	48.7	150	48.3
2026年3月期第1四半期	2,312	12.9	150	62.2	153	54.7	101	62.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	27.25	—
2026年3月期第1四半期	17.91	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年3月期第1四半期	6,010	3,767	62.7
2026年3月期	6,565	4,048	61.7

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 3,767百万円 2026年3月期 4,048百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	11.00	—	38.00	49.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		11.00	—	39.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	5,000	1.2	347	△20.5	347	△21.7	232	△22.0	41.36
通期	10,000	1.0	1,000	3.8	1,000	2.0	700	2.0	124.54

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	6,015,600株	2026年3月期	6,015,600株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	563,032株	2026年3月期	395,032株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	5,535,588株	2026年3月期1Q	5,676,868株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、各国の通商政策の動向や継続的な物価上昇の影響に加え、地政学的リスクの高まりなどが懸念される中、先行き不透明な状況が継続しました。一方で、企業においては人手不足への対応や生産性向上を目的としたIT投資需要が引き続き堅調に推移しており、ICTサービス市場においては、生成AIをはじめとするAI技術の進展を背景として、業務効率化や企業変革に向けたデジタル投資への関心が一層高まっております。

このような事業環境のもと、当社は「AI」「Data」「Security」の3つの技術領域を成長の中核と位置付け、顧客の事業変革を支援するソリューションおよびサービスの提供を推進するとともに、中長期的な競争力向上に向けた人財採用・育成およびマーケティング活動への先行投資を継続してまいりました。

また、生成AI関連案件やセキュリティ需要の拡大を背景として、技術力強化とサービス提供体制の拡充を進めるとともに、高付加価値案件へのシフトを加速いたしました。加えて、自社ソリューションの拡販および既存顧客の深耕に努めることで、持続的な成長基盤の構築に取り組みました。

以上の結果、当社の当第1四半期累計期間の売上高は2,483,655千円（前年同期比7.4%増）、営業利益は226,917千円（同51.3%増）、経常利益は227,538千円（同48.7%増）、四半期純利益は150,857千円（同48.3%増）となりました。

各セグメントの状況は、以下の通りです。

①デジタルイノベーション事業

当事業は、人財育成にかかるコンサルティング、スキルアセスメント、学習デザイン、研修の実施・運用までをワンストップで提供する人財育成ソリューションサービス、企業向けに予防型セキュリティソリューションの提案・実装から運用保守、継続的な改善活動までワンストップで提供するセキュリティサービス、企業のDX推進を最新のAI技術等を活用し支援するDX開発サービスの3つのサービスで構成されております。

当第1四半期累計期間において、AI技術の進展に伴う市場環境の変化を成長機会と捉え、事業拡大に引き続き注力いたしました。人財育成ソリューションサービスは、顧客企業の新入社員向け研修（個社向け研修）の受注増加により、前年同期比で売上・利益ともに増加しました。セキュリティサービスは、内部脅威対策ソリューションが順調に拡大しました。DX開発サービスは、自社AIサービスであるThird AI（サードアイ）およびアプリケーション開発サービスがいずれも好調に推移し、収益拡大に寄与しました。

以上の結果、デジタルイノベーション事業の売上高は800,128千円（前年同期比42.9%増）、セグメント利益は134,743千円（前年同期は8,577千円のセグメント損失）となりました。

②ICT事業

当事業は、ICTシステムの設計・構築・運用・保守サービスを提供しております。

当第1四半期累計期間において、システム構築サービス（ICTシステムの設計・構築）は、ガバメントクラウド関連案件をはじめとする大型スポット案件の反動減により、前年同期比で減収減益となりました。システム運用サービス（ICTシステムの運用・保守サービス）は、利益率の高い自社クラウド運用サービス「Kyrios（キリオス）」が伸長し、従来型の顧客企業への常駐運用サービスは減少したことにより、前年同期比で減収増益となりました。

以上の結果、ICT事業の売上高は1,205,690千円（前年同期比6.4%減）、セグメント利益は276,456千円（同7.3%減）となりました。

③ライフサイエンス事業

当事業は、医療機器、化学分析装置などの保守サービスと海外医療機器メーカー向けのコンサルティングサービスの提供及びライフサイエンス分野のICTサービスを提供しております。

当第1四半期累計期間において、ライフサイエンス分野のICTサービスが伸長したことにより増収となったものの、人員体制強化等の影響により減益となりました。

以上の結果、ライフサイエンス事業の売上高は467,792千円（前年同期比4.1%増）、セグメント利益は66,122千円（同3.8%減）となりました。

④その他

当事業は①～③に属さない、その他の事業となり、グローバルIT人財紹介サービス「Reinforce HR（レインフォースエイチアール）」、インド支店における事業、海外プロジェクト案件が含まれます。

当第1四半期累計期間においては、グローバルIT人財紹介サービス「Reinforce HR」において、一部案件の終了により売上高が減少しました。

以上の結果、その他の売上高は10,043千円（前年同期比31.9%減）、セグメント損失は382千円（前年同期は1,140千円のセグメント損失）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末と比し554,333千円減少し6,010,885千円となりました。

流動資産につきましては、前事業年度末と比し496,775千円減少し5,359,494千円となりました。これは主に、現金及び預金、受取手形、売掛金及び契約資産の減少によるものであります。

固定資産につきましては、前事業年度末と比し57,558千円減少し651,391千円となりました。

負債合計につきましては、前事業年度末と比し274,234千円減少し2,242,948千円となりました。

流動負債につきましては、前事業年度末と比し283,452千円減少し1,452,943千円となりました。これは主に、未払法人税等、賞与引当金の減少によるものであります。

固定負債につきましては、前事業年度末と比し9,217千円増加し790,005千円となりました。

純資産につきましては、前事業年度末と比し280,099千円減少し3,767,936千円となりました。これは、四半期純利益の計上に対し、剰余金の配当、自己株式の取得によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2026年5月11日の「2026年3月期 決算短信」で公表致しました第2四半期累計期間及び通期の業績予想について変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,548,160	3,313,106
受取手形、売掛金及び契約資産	1,765,903	1,557,949
商品	1,770	6,855
仕掛品	4,948	9,606
原材料及び貯蔵品	16,643	13,001
その他	523,485	463,051
貸倒引当金	△4,642	△4,076
流動資産合計	5,856,269	5,359,494
固定資産		
有形固定資産	105,896	107,232
無形固定資産	33,987	39,423
投資その他の資産		
その他	597,199	533,939
貸倒引当金	△28,134	△29,204
投資その他の資産合計	569,065	504,735
固定資産合計	708,949	651,391
資産合計	6,565,219	6,010,885
負債の部		
流動負債		
買掛金	280,531	260,643
未払法人税等	196,270	42,550
賞与引当金	177,343	88,565
受注損失引当金	—	6,716
その他	1,082,249	1,054,466
流動負債合計	1,736,395	1,452,943
固定負債		
退職給付引当金	780,627	790,005
その他	160	—
固定負債合計	780,787	790,005
負債合計	2,517,183	2,242,948
純資産の部		
株主資本		
資本金	795,475	795,475
資本剰余金		
資本準備金	647,175	647,175
その他資本剰余金	247,596	247,596
資本剰余金合計	894,771	894,771
利益剰余金		
利益準備金	9,926	9,926
別途積立金	490,000	490,000
繰越利益剰余金	2,118,053	2,055,330
利益剰余金合計	2,617,980	2,555,256
自己株式	△260,190	△477,565
株主資本合計	4,048,036	3,767,936
純資産合計	4,048,036	3,767,936
負債純資産合計	6,565,219	6,010,885

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	2,312,099	2,483,655
売上原価	1,918,580	1,966,148
売上総利益	393,519	517,507
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	△837	503
給料及び賞与	69,761	87,965
賞与引当金繰入額	3,799	3,942
退職給付引当金繰入額	1,821	1,931
支払手数料	57,023	76,949
その他	111,931	119,298
販売費及び一般管理費合計	243,501	290,589
営業利益	150,018	226,917
営業外収益		
受取利息	219	347
為替差益	—	225
販売奨励金	205	—
未払配当金除斥益	4,983	505
受取手数料	1,500	—
その他	120	128
営業外収益合計	7,028	1,208
営業外費用		
為替差損	3,991	—
自己株式取得費用	—	586
営業外費用合計	3,991	586
経常利益	153,055	227,538
税引前四半期純利益	153,055	227,538
法人税、住民税及び事業税	12,068	33,576
法人税等調整額	39,265	43,104
法人税等合計	51,334	76,680
四半期純利益	101,721	150,857

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

Ⅰ 前第1四半期累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益 計算書計上 額 (注) 3
	デジタルイ ノベーション 事業	ICT事業	ライフサイ エンス事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	559,740	1,288,039	449,568	2,297,348	14,751	2,312,099	—	2,312,099
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	559,740	1,288,039	449,568	2,297,348	14,751	2,312,099	—	2,312,099
セグメント利益又は損 失(△)	△8,577	298,132	68,727	358,282	△1,140	357,141	△207,123	150,018

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グローバルIT人材紹介サービス(Reinforce HR)、インド支店における事業、海外プロジェクト案件を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△207,123千円には、各セグメントに配分していない全社費用等が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益 計算書計上 額 (注) 3
	デジタルイ ノベーション 事業	ICT事業	ライフサイ エンス事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	800,128	1,205,690	467,792	2,473,611	10,043	2,483,655	—	2,483,655
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	800,128	1,205,690	467,792	2,473,611	10,043	2,483,655	—	2,483,655
セグメント利益又は損 失(△)	134,743	276,456	66,122	477,322	△382	476,939	△250,022	226,917

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グローバルIT人材紹介サービス(Reinforce HR)、インド支店における事業、海外プロジェクト案件を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△250,022千円には、各セグメントに配分していない全社費用等が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2026年2月10日開催の取締役会において、自己株式取得に係る事項について決議し、自己株式の取得を実施いたしました。2026年4月1日から6月30日までの間に、168,000株を取得しています。これにより、自己株式が217,375千円増加しました。

この結果、当第1四半期会計期間末において、自己株式は△477,565千円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次の通りであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	15,354千円	10,218千円